



2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション
コード番号 7279 URL <https://www.hi-lex.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺浦 太郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ担当執行役員 (氏名) 芦田 安功 TEL 0797-85-2500
四半期報告書提出予定日 2024年6月12日 配当支払開始予定日 2024年7月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同期四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	154,400	8.0	163	—	1,989	—	192	—
2023年10月期第2四半期	142,945	18.3	△154	—	△279	—	△960	—

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 5,029百万円 (—%) 2023年10月期第2四半期 △5,493百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年10月期第2四半期	円 銭 5.13	円 銭 5.13
2023年10月期第2四半期	△25.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	284,903	194,715	62.6
2023年10月期	280,994	191,179	62.4

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 178,368百万円 2023年10月期 175,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2024年10月期	—	20.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	294,200	△1.5	2,800	△6.5	5,400	1.4	2,300	—	61.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
連結業績予想の修正については、本日（2024年6月7日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想と実績の
差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）、除外 1社（HI-LEX CABLE SYSTEM CO., LTD.）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期2Q	38,216,759株	2023年10月期	38,216,759株
② 期末自己株式数	2024年10月期2Q	701,201株	2023年10月期	702,138株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期2Q	37,515,244株	2023年10月期2Q	37,514,835株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3【1. 当四半期決算に関する定性的情報】「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍から脱した後のリバウンド需要が一巡して安定から鈍化へ向かっており、国内においても景気を押し上げてきたコロナ禍からの正常化の動きは緩やかな状態へ移行しつつあり、全体として緩やかなペースで推移しております。

米国では消費の伸びを背景に景気は堅調に推移している一方で、今後の金融政策による経済への影響が懸念されます。また、欧州での内外需の伸び悩みによる景気の下振れ影響、中国での不動産市場悪化と過剰債務の問題による景気下振れ懸念、それらのアジア経済への影響、ロシアによるウクライナ侵攻とパレスチナでの軍事衝突による経済への影響等、各地域では依然として不透明な状況が続いており、世界経済の不確実性は増加しております。

自動車業界におきましては、日本国内の自動車生産台数は前年同期比0.8%減の429万台となりました。海外では、米国の自動車生産台数は前年同期比3.1%増の534万台、中国の自動車生産台数は前年同期比15.4%増の1,566万台となりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、主に欧州を中心に部材供給の制約が緩和され自動車メーカーの生産が堅調に推移したこと、中国地域において新規車種の生産開始が増加したこと等の影響により販売が前年比で伸長し、また円安による邦貨換算額の増加影響もあり、売上高は1,544億円（前年同期比114億5千5百万円増、8.0%増）となりました。

損益については、原価低減、生産性向上並びに経費削減等の合理化による収益の確保や、各グループ会社での販売価格改定を始めとした利益改善の取り組みを進めたことで、中国、欧州、日本の各地域では営業利益は増加したものの、北米地域での売上の伸び悩みと労務費の増加、アジア地域における主にインドネシア、ベトナムでの売上減少による影響もあり、営業利益は1億6千3百万円（前年同期は1億5千4百万円の営業損失）となり、増益幅は小幅に留まりました。

経常損益は、主に為替差益7億円、受取利息4億2千万円、受取配当金3億5千7百万円並びに持分法による投資利益1億2千9百万円を収益に計上した一方で、支払補償費2億9千2百万円等を費用に計上したことにより、経常利益は19億8千9百万円（前年同期は2億7千9百万円の経常損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、主に米国子会社での建物売却により固定資産売却益4億5千5百万円を特別利益に計上する一方で、特別損失で貸倒引当金繰入額2億6千4百万円、インド子会社を中心に退職特別加算金4千8百万円、減損損失1億9千9百万円を計上した影響等により、1億9千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益（前年同期は9億6千万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ39億8百万円増加し、2,849億3百万円となりました。主として、受取手形及び売掛金が28億2千8百万円減少したものの、投資有価証券が40億6千4百万円、建設仮勘定が12億5千1百万円、長期貸付金が8億7千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ3億7千3百万円増加し、901億8千7百万円となりました。主として、支払手形及び買掛金が19億6千1百万円減少した一方で、繰延税金負債が18億8百万円、契約負債が6億6千8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ35億3千5百万円増加し、1,947億1千5百万円となりました。主として、その他有価証券評価差額金が28億4千5百万円、為替換算調整勘定が10億7千万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年12月8日の決算短信で公表いたしました2024年10月期(2023年11月1日~2024年10月31日)の通期の業績予想を修正しております。

詳細については、本日(2024年6月7日)公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,310	46,831
受取手形及び売掛金	50,173	47,344
電子記録債権	1,302	926
有価証券	10,000	10,469
商品及び製品	12,669	12,731
仕掛品	3,713	4,212
原材料及び貯蔵品	19,981	20,815
その他	8,467	7,887
貸倒引当金	△946	△924
流動資産合計	151,671	150,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,378	19,779
機械装置及び運搬具（純額）	24,853	24,450
工具、器具及び備品（純額）	2,446	2,447
土地	9,272	9,333
建設仮勘定	5,838	7,090
その他（純額）	3,263	3,463
有形固定資産合計	66,052	66,564
無形固定資産		
のれん	1,244	1,169
その他	2,782	2,596
無形固定資産合計	4,027	3,765
投資その他の資産		
投資有価証券	49,996	54,060
長期貸付金	11	887
退職給付に係る資産	991	1,005
繰延税金資産	4,442	4,635
その他	4,943	5,168
貸倒引当金	△1,147	△1,483
投資その他の資産合計	59,237	64,273
固定資産合計	129,317	134,604
繰延資産	5	4
資産合計	280,994	284,903

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,535	37,574
短期借入金	9,921	10,376
1年内返済予定の長期借入金	480	396
未払法人税等	1,745	1,742
契約負債	989	1,657
賞与引当金	2,328	1,567
役員賞与引当金	8	11
製品保証引当金	4,143	4,193
その他	14,876	15,129
流動負債合計	74,029	72,650
固定負債		
長期借入金	1,370	1,226
繰延税金負債	9,863	11,672
退職給付に係る負債	2,165	2,229
その他	2,384	2,409
固定負債合計	15,785	17,537
負債合計	89,814	90,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	8,277	8,277
利益剰余金	118,337	117,469
自己株式	△1,217	△1,215
株主資本合計	131,054	130,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,035	28,881
為替換算調整勘定	18,325	19,396
退職給付に係る調整累計額	△22	△99
その他の包括利益累計額合計	44,339	48,178
新株予約権	33	33
非支配株主持分	15,752	16,313
純資産合計	191,179	194,715
負債純資産合計	280,994	284,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	142,945	154,400
売上原価	129,298	139,651
売上総利益	13,647	14,749
販売費及び一般管理費	13,801	14,586
営業利益又は営業損失(△)	△154	163
営業外収益		
受取利息	310	420
受取配当金	258	357
持分法による投資利益	209	129
為替差益	—	700
電力販売収益	35	29
その他	508	933
営業外収益合計	1,322	2,571
営業外費用		
支払利息	179	183
為替差損	981	—
電力販売費用	14	16
支払補償費	—	292
その他	272	252
営業外費用合計	1,448	745
経常利益又は経常損失(△)	△279	1,989
特別利益		
固定資産売却益	73	455
貸倒引当金戻入額	7	16
子会社清算益	—	16
特別利益合計	81	488
特別損失		
固定資産売却損	3	1
減損損失	—	199
固定資産除却損	29	32
関係会社清算損	0	—
貸倒損失	176	—
製品保証引当金繰入額	70	—
貸倒引当金繰入額	—	264
訴訟損失引当金繰入額	—	32
退職特別加算金	48	48
特別損失合計	328	579
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△526	1,898
法人税、住民税及び事業税	1,317	856
法人税等調整額	△1,336	111
法人税等合計	△18	967
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△508	930
非支配株主に帰属する四半期純利益	451	738
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△960	192

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△508	930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	168	2,845
為替換算調整勘定	△5,279	1,286
退職給付に係る調整額	40	△104
持分法適用会社に対する持分相当額	85	70
その他の包括利益合計	△4,984	4,098
四半期包括利益	△5,493	5,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,453	4,032
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	997

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の株式譲渡)

当社とGomma Line LLCは、2024年5月21日付で、当社の連結子会社であった株式会社HI-LEX RUS LLCの株式をGomma Line LLCに譲渡する株式譲渡契約書を締結し、株式譲渡を実行いたしました。

I 譲渡の理由

当社グループは、自動車生産増加が著しいロシア連邦における自動車市場に参入を行う目的で、2012年にHI-LEX RUS LLCを設立し、2015年に生産を開始し事業活動を継続してまいりました。しかしながら、ウクライナ紛争に起因する国内における主要取引先の事業撤退、経済制裁による銀行間取引の資金移動の問題等により、今後の同国内における事業活動の継続は困難と判断し、事業撤退及び会社の売却を決定致しました。

II 異動する子会社の概要

(1) 名称	HI-LEX RUS LLC
(2) 所在地	ロシア連邦サマラ州トリヤッティ市
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director : Maya Krapivina
(4) 事業内容	自動車用コントロールケーブル、ウインドレギュレータの製造と販売
(5) 資本金	3億8千5百万ルーブル (11億2千9百万円相当額)
(6) 設立年月日	2012年12月

(注) 資本金の額は、2.93/ルーブルで円換算しています。

III 譲渡した株式の数及び対価の額

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権所有割合 : 91.2%)
(2) 譲渡株式数	一株 (議決権所有割合 : 91.2%)
(3) 異動後の所有株式数	一株 (議決権所有割合 : 0.0%)

(注) 1. 譲渡先との契約上の理由により開示を差し控えていただきますが、譲渡先との交渉により決定しており、公正価格と認識しております。
2. 株式不発行会社のため、株式数はありません。

IV 譲渡の日程

(1) 持分譲渡実行日	2024年5月21日
-------------	------------

(注) 株式譲渡日をもって、当社の連結対象会社から除外されます。